



2024年11月1日

各 位

会社名 オルガノ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田 正幸  
(コード番号 6368 東証プライム市場)  
問合せ先 経営統括本部 経理部長  
園部 茂  
(TEL. 03-5635-5111)

当社の親会社 東ソー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 栗田 守  
(コード番号 4042 東証プライム市場)

## 業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び 期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年7月31日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、2024年11月1日開催の取締役会において、下記のとおり、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議するとともに、期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 160,000	百万円 24,500	百万円 24,800	百万円 17,600	円 銭 383.07
今回修正予想（B）	165,000	28,000	28,500	21,500	467.75
増減額（B－A）	5,000	3,500	3,700	3,900	
増減率（％）	3.1	14.3	14.9	22.2	
（ご参考）前期連結実績 （2024年3月期）	150,356	22,544	23,425	17,310	376.92

##### (2) 修正の理由

受注高につきましては、前回発表予想を上回る170,000百万円（前回発表予想比3.0%増）を見込んでおります。電子産業分野において好調な市場環境を背景にプラント・ソリューションともに受注が増加する見込みです。売上高につきましても、電子産業分野を中心に活発な生産活動が想定され、各種メンテナンスなどのソリューションサービスの売上が高い水準で推移する見込みであることから、前回発表予想を上回る見込みです。利益面につきましては、プラント案件の原価低減等による利益率の改善に加えて、比較的収益性が高いソリューション事業の売上が拡大することによって前回発表予想を上回る見込みです。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の売却などによって増加する見込みです。

## 2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

### (1) 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月13日)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	71円00銭	53円00銭	41円00銭
配当金総額	3,267百万円	—	1,886百万円
効力発生日	2024年12月9日	—	2023年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2024年5月13日発表)	53.00	53.00	106.00
今回修正予想		71.00	142.00
当期実績	71.00		
前期実績 (2024年3月期)	41.00	61.00	102.00

### (3) 修正の理由

当社は、株主還元を重要な経営課題の一つとして考えており、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針としたうえで、収益の状況を勘案した利益配分に努めることとしております。具体的には、成長投資の拡大と株主還元の強化を両立させることを目指し、増配の継続と配当性向30%以上の水準を目標としております。上記の方針及び最近の業績動向等を勘案し、2025年3月期の中間配当金につきましては、直近の配当予想から1株につき18円増配の71円に決定いたしました。また、期末配当金につきましても同予想から1株につき18円増配の71円に修正いたします。

これにより、2025年3月期の年間配当金は1株当たり142円（連結配当性向30.4%）となる予定です。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上